

東京都がん対策推進計画における

重点指標一覧（案）（36）

重点指標	現行値	目標値	出典
全体目標			
1 がんの75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)	75.5 (平成28年)	減らす (67.9未満)	国立がん研究センターがん対策情報センター
2 日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者(手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。)の割合	66.9% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査

	重点指標	現行値	目標値	出典
	I がんの予防対策			
3	成人の喫煙率	全体:18.3% 男性:28.2% 女性:9.3% (平成28年)	全体12% 男性19% 女性6% (やめたい人が やめた場合の 喫煙率)	国民生活基礎調査
4	受動喫煙の機会	行政機関:5.5% 医療機関:2.7% 職場:37.8% 飲食店:48.3% (平成27年)	受動喫煙を なくす	東京都民の健康・ 栄養状況
5	野菜の摂取量(1日当たり) 350g以上の人の割合(20歳以上)	男性:35.5% 女性:34.4% (平成27年)	増やす (50%)	東京都民の健康・ 栄養状況
6	果物の摂取量(1日当たり) 100g未満の人の割合(20歳以上)	男性:61.8% 女性:52.0% (平成27年)	減らす	東京都民の健康・ 栄養状況
7	食塩の摂取量(1日当たり) 8g以下の人の割合(20歳以上)	男性:22.4% 女性:37.1% (平成27年)	増やす	東京都民の健康・ 栄養状況
8	適正体重を維持している(BMI18.5以上25未満) 人の割合	男性:67.4% (20歳から69歳) 女性:66.9% (40歳から69歳) (平成24年から26年 までの3か年平均)	増やす	東京都民の健康・ 栄養状況
9	歩数(1日当たり)が8,000歩以上の人の割合	男性:48.0% (20歳から64歳) 42.3% (65歳から74歳) 女性:39.9% (20歳から64歳) 32.3% (65歳から74歳) (平成27年)	増やす	東京都民の健康・ 栄養状況
10	リスクを高める量の飲酒をしている人の割合 (20歳以上)	男性:18.9% 女性:15.4% (平成24年から26年 までの3か年平均)	減らす	東京都民の健康・ 栄養状況
11	肝がんの罹患率(年齢調整罹患率)	17.1 (平成24年)	減らす	全国がん罹患モニ タリング集計

	重点指標	現行値	目標値	出典
II がんの早期発見の取組				
12	がん検診受診率	胃がん:39.8% 肺がん:37.2% 大腸がん: 41.9% 子宮頸がん: 39.8% 乳がん:39.0% (平成27年)	5がん:50%	健康増進法に基づ くがん検診の対象 人口率等調査
13	全ての区市町村で科学的根拠に基づくがん検診 の実施	2自治体(完全 遵守※) (平成28年度)	全区市町村	精度管理評価事業
14	がん検診精密検査受診率	胃がん:73.0% 肺がん:70.2% 大腸がん: 56.8% 子宮頸がん: 65.8% 乳がん:82.1% (平成27年度)	5がん:90%	精度管理評価事業

※完全遵守…がん検診において「がん種」「検診方法」「検診対象者」「実施回数」について全て「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針(厚生労働省)」どおりであること。

	重点指標	現行値	目標値	出典
Ⅲ がん医療提供体制				
15	主治医等からの説明により疑問や不安が解消された(どちらかというと解消されたを含む。)と回答した患者の割合	87.8% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査
16	拠点病院等の整備数	58 (平成29年度)	同数以上	-
Ⅳ 緩和ケア				
17	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者(手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。)の割合【再掲】	66.9% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査
18	がん診療において、がん患者の主治医や担当医となる者の緩和ケア研修会受講率が90%を超えている国拠点病院及び都拠点病院の数	4/31 ^{※1} (平成28年度 ^{※2})	全指定病院	がん診療連携拠点病院における緩和ケア研修受講率達成状況調査及び東京都がん診療連携拠点病院における緩和ケア研修受講率達成状況調査 ※1 各調査実施時点の指定病院数 ※2 平成28年3月31日時点
19	緩和ケアのイメージについて、「がんが進行し治療ができなくなった場合の最後の手段である」を選択した都民の割合	30.1% (平成28年度)	減らす	都民意識調査
20	緩和ケアのイメージについて、「抗がん剤や放射線の治療などができない状態の方に対する痛みなどの苦痛を軽減するためのケア」を選択した患者の割合	37.8% (平成28年度)	減らす	東京都がん患者調査

	重点指標	現行値	目標値	出典
V 相談支援・情報提供				
21	「がん相談支援センターを今後も利用したい」と回答した患者の割合	63.3% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査
22	がん相談支援センターの認知度(「利用したことがある」「病院内にあることは知っている」と回答した患者・家族の割合)	患者:67.4% 家族:63.1% (平成28年度)	増やす	東京都がんに関する患者・家族調査
23	がん相談支援センターに相談したことがある者の割合	患者:8.8% 家族:7.6% (平成28年度)	増やす	東京都がんに関する患者・家族調査
24	がん罹患後も就労継続している患者の割合	53.7% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査
25	患者の付き添い等のために仕事を辞めた家族の割合	10.2% (平成28年度)	減らす	東京都がんに関する家族調査
26	「がんになっても治療しながら働くことは可能である」との設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合	67.1% (平成28年度)	増やす	都民意識調査
27	「がんは治る病気である」の設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合	68.1% (平成28年度)	増やす	都民意識調査
28	がんポータルサイトの閲覧数	240,861 (平成28年度)	増やす	
VI ライフステージに応じたがん医療等の提供				
29	がんポータルサイトの閲覧数(小児がん)	16,268 (平成28年度)	増やす	
30	「病院の相談員」に相談した患者(家族)の割合(小児がん)	12.3% (平成28年度)	増やす	東京都小児がんに関する患者調査
31	がん罹患後も就労継続している患者の割合【再掲】	53.7% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査
32	「がんになっても治療しながら働くことは可能である」との設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合【再掲】	67.1% (平成28年度)	増やす	都民意識調査
33	がん相談支援センターのリストを配布している在宅療養支援窓口の数	0	全区市町村	

	重点指標	現行値	目標値	出典
VII がんとの共生				
34	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者(手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。)の割合【再掲】	66.9% (平成28年度)	増やす	東京都がん患者調査
35	「がんは治る病気である」の設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合【再掲】	68.1% (平成28年度)	増やす	都民意識調査
VIII 施策を支える基盤づくり				
36	「がんは治る病気である」の設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合【再掲】	68.1% (平成28年度)	増やす	都民意識調査

東京都がん対策推進計画における
指標一覧（案）（52）

指標		現行値	出典
1	年齢調整罹患率(人口10万対)	388.0 (平成24年)	東京都のがん登録 (2012年症例報告書)
2	罹患者数	84,820 (平成24年)	東京都のがん登録 (2012年症例報告書)
3	がんの死亡者数(人口10万対)	46.2 (平成27年)	医療計画作成支援 データブック
4	緩和ケアチーム以外に、横断的な医療チームによるがん治療サポート体制がある拠点病院等の割合	100% (平成28年度)	現況報告書(平成28 年度提出)
5	外来化学療法の実施件数	24,764 (平成26年)	医療施設調査(平成 26年厚生労働省)
6	放射線治療の実施件数	32,289 (平成26年)	医療施設調査(平成 26年厚生労働省)
7	悪性腫瘍手術の実施件数	10,179 (平成26年)	医療施設調査(平成 26年厚生労働省)
8	悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	1,468,541 (平成27年度)	医療計画作成支援 データブック
9	術中迅速病理組織標本の作製件数	22,257 (平成27年度)	医療計画作成支援 データブック
10	病理組織標本の作製件数	246,162 (平成27年度)	医療計画作成支援 データブック
11	がん治療認定医が配置されている拠点病院等の割合	100% (平成29年)	日本がん治療認定 医機構ホームページ
12	放射線治療専門医が配置されている拠点病院等の割合	84.5% (平成28年度)	現況報告書(平成28 年度提出)
13	がん薬物療法専門医が配置されている拠点病院等の割合	50% (平成28年度)	現況報告書(平成28 年度提出)
14	がん専門看護師が配置されている拠点病院等の割合	63.8% (平成29年)	日本看護協会ホーム ページ
15	がん専門薬剤師が配置されている拠点病院等の割合	36.2% (平成29年)	日本医療薬学会 ホームページ

	指標	現行値	出典	
16	拠点病院と連携する地域医療機関で治療や健康管理を受けている患者の割合	22.1% (平成28年度)	東京都がん患者調査	
17	退院前カンファレンスを実施する拠点病院等の数 (退院時共同指導料2を算定する拠点病院等の数)	53 (平成28年度)	現況報告書(平成28年度提出)	
18	拠点病院等における退院前カンファレンス実施数 (退院時共同指導料2算定数)	2,428件 (平成27年)	現況報告書(平成28年度提出)	
19	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数	7,281件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック	
20	がん患者リハビリテーション料算定医療機関数	92施設 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック	
21	がん患者リハビリテーション料算定回数	200,936件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック	
22	拠点病院等におけるがん患者リハビリテーション料算定件数	96,067件 (平成27年)	現況報告書(平成28年度提出)	
23	遺伝カウンセリング加算を届け出ている拠点病院等の割合	13.8% (平成28年度)	現況報告書(平成28年度提出)	
24	セカンドオピニオンについて説明があった患者の割合	27.3% (平成28年度)	東京都がん患者調査	
医療提供体制	25	拠点病院においてスクリーニングが実施されている患者の割合	48.8% (平成28年度)	東京都がん患者調査
	26	拠点病院において痛みやつらさの改善のためのケアを受け、改善した患者の割合	61.8% (平成28年度)	東京都がん患者調査
	27	外来緩和ケア管理料を届出ている拠点病院等の割合	58.6% (平成29年)	施設基準
	28	外来緩和ケアの実施件数(算定件数)(拠点病院等)	1,587件 (平成27年)	現況報告書(平成28年度提出)
	29	緩和ケアチームを有する医療機関数※	73施設 (平成26年)	医療施設調査(平成26年厚生労働省)
	30	緩和ケアチームによる年間新規診療症例数(拠点病院等)	11,135件 (平成27年)	現況報告書(平成28年度提出)
	31	緩和医療専門医を配置している拠点病院の割合(拠点病院等)	27.6% (平成28年度)	現況報告書(平成28年度提出)

	指標	現行値	出典
32	緩和ケア研修会を受講した拠点病院等の医師数	2,124人 (平成28年度)	
33	緩和ケア研修会を受講した拠点病院等以外の医師数	733人 (平成28年度)	
34	緩和ケア研修会を受講した医療従事者の人数(医師以外)	120人 (平成28年度)	
35	がん性疼痛緩和の実施件数(届出件数)	290件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック
36	がん性疼痛緩和の実施件数(算定件数)	34,045件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック
37	拠点病院等におけるがん性疼痛緩和の実施件数(がん性疼痛緩和指導管理料算定件数)	22,479件 (平成27年)	現況報告書(平成28年度提出)
38	緩和ケア がん患者指導の実施数(届出施設数)	87施設 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック
39	がん患者指導の実施数(算定回数)	32,170件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック
40	緩和ケア病棟を有する病院数・病床数	30施設 598床 (平成29年12月)	都独自調査
41	入院緩和ケアの実施件数(算定回数(緩和ケア診療加算))	118,351件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック
42	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数(在宅がん医療総合診療料の届出施設数)	1,385件 (平成27年度)	医療計画作成支援データブック
43	在宅がん医療総合診療料の算定件数(算定回数)	116,406件 (平成27年)	医療計画作成支援データブック
44	麻薬小売業免許取得薬局数	4,641施設 (平成26年)	医療計画作成支援データブック(麻薬・覚せい剤行政の概要)

※ 今後、施策に応じて重点指標とする可能性あり

指標		現行値	出典
45	国立がん研究センターによるがん相談支援センター相談員基礎研修(1)～(3)を修了した相談員がいるがん相談支援センターの割合	97.1% (平成28年度)	現況報告書(平成28年度提出) ※国拠点・都拠点病院のみ
46	相談・情報提供 患者団体・患者支援団体の情報提供数	20団体 (平成30年2月)	がんポータルサイト
47	がんの経験者等に相談したり話をしたことがある患者の割合	19.9% (平成28年度)	東京都がん患者調査
48	がんの経験者やその家族に相談したり話をしたことがある家族の割合	15.8% (平成28年度)	東京都がんに関する家族調査
49	がん罹患により退職したがその後再就職したものの割合	2.8% (平成28年度)	東京都がん患者調査
50	ライフステージ 小児がんと速やかに診断された患者の割合 (診断されるまでに受診した医療機関数が2か所以下の患者割合)	43.6% (平成28年度)	東京都小児がんに関する患者調査
51	在宅の小児がん患者への緩和ケアの実施 (「できる」又は「応相談」と回答した医療機関等)	診療所: 26.1% 訪問ST: 57.0% (平成27年度)	都独自調査 ※緩和ケアのうち一部又は条件付きで実施できると回答した医療機関等の数も含まれる。
52	基盤づくり がん医療は進歩していると感じている都民の割合	79.4% (平成28年度)	都民意識調査